

令和5年度 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和 6年 3月

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	2	2		・もう少し広いスペースで、ゆったりと過ごしたい
	2	職員の配置数は適切である	4	3		1	・利用数のキャンセルがあった際にスタッフが多いと感じる時がある ・看護師が他の職種に比べ多い
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	1	1	4	・テラスがあり出入りがしやすく、自然を感じやすいが温度調節が難しい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	2		1	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	1	3	2	2	・ミーティングがもう少し増えると目標等共有しやすい
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6			2	・内容を把握し、改善できることは話し合いで行っている ・評価表だけではなく、利用時にも保護者の意見を聞いている
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1		3	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3			5	・外部評価は入っていない
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	3		1	・外部研修を積極的に受けている
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8				・半年に一度面談を行い、情報の共有に努めている
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2		2	4	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	1	1	2	・重症心身障がい施設のため難しいことが多いと感じているが、具体的な支援内容となるように心がけている
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	2		2	・支援計画に沿って、スタッフ間の連携を密に共通認識で支援している

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
適切な 支援の 提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6			2	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	2		3	・月間スケジュールを作成し、それに基づいて行っている
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	7			1	・そのようにしていきたいと心がけている
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	2	2		・子ども毎の手順書に基づいて確認を行っている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	4	1	2	・カンファレンス等の時間を作って話し合いを行っている
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	2	2		・支援記録を取るだけでなく、その後話し合いを行い、検証、改善につなげたい
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7			1	半年に一度行っている
関係 機関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			3	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	1		2	・問題など発生した時には連絡を取っている
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	6	1		1	・学校、保育園、保健福祉課等と連携するよう心掛けている ・連絡や相談があれば連携している
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	3		2	・家族経由のことが多い ・連絡先は把握されているが、病院側と専門職と一層の連携が図られるよう努めている
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	1		2	・これから保育所等へ移行を予定している児童について、保育所等と情報共有を行っているが機会は多くない ・相互理解に努めている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	1		2	・これから小学校等へ移行を予定している児童について、学校側と情報共有を行っているが機会は多くない ・相互理解に努めている
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		1	3	・専門機関と連携して研修を実施している
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	2	3	1	・コロナ下のため行えていない ・全くないわけではないが少ないように思う

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関 や保護者 との連携	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	2	2	3	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	1		1	・送迎時に話をして情報共有できるようにしている ・ライン等により状況は確認している
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2		2	4	・送迎時のアドバイス程度で、十分にはできていないため今後の課題と思っている
保護者への 説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2	4		2	・契約時もしくはアセスメントの際に行っている
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6			2	・面談で必要に応じ説明、同意を得ている
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	1		2	・適宜相談には対応している
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		2	4	2	・コロナ下で出来ていない ・保護者同士が顔を合わせる機会が少ないし、保護者は多忙で開催は負担になるのではないかと
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7			1	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			1	・毎月の活動予定を発信 ・年4回会報を発行
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7	1			・細心の注意を払うよう心掛けている
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8				
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	2	3	2	・地域の方と交流できるイベントを企画したい
非常時 等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	1	4	1	2	・マニュアルは作成済み ・今後、分かり易いフローチャートを作成する予定
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	1	4	2	1	・訓練はできていない、今後行う予定
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	8				・家族から聞き取りを行っている

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の 対応	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1		2	・該当者がいない ・契約時、医師の指示書を提出してもらう
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	2	1	2	・ヒヤリハットは記入しているが、情報共有が十分とは言えない
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	2	1	3	・虐待防止の指針は作成済み、今後定期的な研修を行う予定
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2	1	1	4	・身体拘束防止の指針は作成済み、今後定期的な研修を行う予定

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。

令和5年度 保護者等からの事業所評価結果（公表）

公表： 令和 6年 3月

保護者等数（児童数） 20 回収数 11 割合 55 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	9	1		1		・テラスなどを活用して広く利用できるように工夫したいと考えています
	2	職員の配置数や専門性は適切である	7	1		3		・基準以上の職員を配置しています
	3	事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	9			2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている (児発のみ)	5					・整理整頓に心がけています ・毎日、利用前後に掃除、消毒をしています
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、支援計画が作成されている	11					
	6	支援計画には「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている (児発のみ)	4			1		
	7	支援計画に沿った支援が行われている (児発のみ)	5					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	9	2				・これからもいろいろ工夫していきたいと考えています
	9	障害のない子どもと活動する機会がある	1	1	3	6		・コロナ下で出来ておりませんが、今後検討したいと思います
保護者 への 説明 等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	10			1		・契約前に説明しています
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた (児発のみ)	5					
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われている (児発のみ)		2	1	2		・家族支援プログラムは今後の課題と考えています

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10	1				・送迎時の慌ただしい時間ではありますが、できるだけ丁寧にかつ簡潔にご報告できるよう努めてまいります
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	9	1	1			・半年に一度は面談を行いたいと思っています
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	1	5	4		・コロナ下で出来ておりませんが、今後検討したいと思います
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	6			5		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	10	1				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	9			2		・ホームページやラインにより活動概要や行事予定などを発信させていただいています
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	9			2		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	5	2		4		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	4			7		・年2回(3,9月)行います
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	10			1		
	23	事業所の支援に満足している	10	1				・今後リハビリ機能も強化する予定です

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。